



北空知4町地域公共交通活性化協議会

今後のスケジュール及び調査概要について

令和3年7月13日

第2回 北空知4町地域公共交通活性化協議会資料

目次

1. 計画策定までのスケジュールについて	1
1-1 計画策定の目的	1
1-2 計画策定までのフロー	1
1-3 計画策定スケジュール	2
2. 公共交通利用実態調査	3
2-1 調査の目的	3
2-2 調査実施予定日	3
2-3 調査対象路線	3
2-4 調査実施方法	3
2-5 調査票	3
3. 北空知4町住民アンケート調査	4
3-1 調査の目的	4
3-2 調査実施予定日	4
3-3 調査対象及び配布数	4
3-4 調査実施方法	4
3-5 調査項目及びアウトプット	4

1. 計画策定までのスケジュールについて

1-1 計画策定の目的

- 「①管内の高齢化の急激な進行及び自動車免許証返納の加速化」
- 「②COVID-19の影響等により、管内を運行する公共交通利用者の減少」
- 「③北空知4町の公共交通網の状況変化により、各自治体の財政的負担増加が懸念」
- 「④地域活性化に向けた観光客等の来訪者の取り込み」

これらを解決し、

北空知4町に安心して住み続けられ、
地域活性化に資する公共交通網の構築

を行うことを目的に計画策定

1-2 計画策定までのフロー



1. 計画策定までのスケジュールについて

1-3 計画策定スケジュール

実施項目	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 上位関連計画の整理	→		本計画の位置づけを整理							
2. 地域概況の整理	→		課題整理・共有に向けた地域概況の見える化							
3. 公共交通利用実態調査		→	調査実施準備 → 7月13日(火) (一部16日(金)実施) 及び17日(土)に実施予定							
			→	調査結果の取りまとめ						
4. 北空知4町住民アンケート調査		→	アンケート票の作成及び発送準備 → 7月中下旬で発送(回収は8月上中旬を想定)							
			→	調査結果の取りまとめ						
5. 観光WEBアンケート調査		→	アンケート票の作成及びWEBアンケート実施準備 → 8月上中旬で実施予定							
			→	調査結果の取りまとめ						
6. 関係者ヒアリング		→	交通資源等の把握							
			→	各種調査結果を踏まえた詳細な現況把握等						
7. 問題点抽出及び課題整理			→							
8. 課題解決に向けた方向性の検討				→						
9. 施策メニューの検討					→					
10. 目標値及び検証スケジュールの設定						→				
11. 計画書の作成							→			
12. 専門部会の開催		● 7月6日(火)				● 11月中旬		● 2月上旬	● 3月上旬	
		● 7月13日(火)				● 11月下旬		● 2月中旬	● 3月中旬	
13. 協議会の開催										
14. 担当者会議の開催(進捗及び計画策定の打合せ)		●	●	●	●	●	●	●	●	●

7月中に調査を実施予定
↓
協議会で調査票等協議

主な協議内容

調査計画等

調査結果及び課題設定

計画書(素案)

計画書(案)

2. 公共交通利用実態調査

2-1 調査の目的

- 管内を運行している各種公共交通の利用状況の把握に向け、2-3の各種公共交通の利用実態調査を実施

2-2 調査実施予定日

- 平日調査：令和3年7月13日（火）、16日（金）
- 休日調査：令和3年7月17日（土）

2-3 調査対象路線

路線名	運行便数	調査区間	始発便	終発便	7月13日	7月16日	7月17日
J R (留萌本線)	14	深川駅 ~ 留萌駅	5:44	20:20	○	—	○
J R (函館本線普通)	16	滝川駅 ~ 深川駅	6:33	21:43	○	—	○
空知中央バス (沼田線)	10	深川市立病院前 ~ 沼田駅前	7:45	17:55	○	—	○
空知中央バス (北竜線)	10	深川市立病院前 ~ 北竜温泉	7:30	18:09	○	—	○
空知中央バス (深滝線 雨竜経由)	25	深川市立病院前 ~ 滝川駅前	6:30	19:20	○	—	○
北海道中央バス (高速るもい号)	14	札幌駅前ターミナル ~ 留萌ターミナル	6:30	18:50	—	○	○
北海道中央バス (滝川北竜線)	3	滝川駅前 ~ 碧水市街	7:05	19:25	○	—	○
沿岸・道北バス (留萌旭川線)	16	留萌十字街 ~ 旭川駅前	7:00	17:35	○	—	○
J R (函館線接続バス) (下校バス)	1 1	石狩沼田駅 ~ 深川駅 深川西高前 ~ 恵比島駅	6:50 19:00	—	○	— ○	— ○

2-4 調査実施方法

- 調査員の全便乗り込み調査
- ※利用者数は、カウント調査
- ※利用実態は、右図のビンゴ式アンケート調査

2-5 調査票

乗降調査にご協力をお願いいたします
 ※JR函館本線をご利用の方は、「深川駅から滝川駅の間」で調査員にお渡しください。

【調査実施主体】：北空知4町地域公共交通活性化協議会 担当者：高松、小川、佐藤
 【調査実施機関】：日本データサービスク 計画調査部 担当者：斉藤、中野

各質問について、該当箇所を指で折り込み、降車の際に調査員へお渡しください。

問1 利用目的

① 買い物 ② 通院 ③ 通勤 ④ 通学 ⑤ 業務 ⑥ 観光 ⑦ 帰宅 ⑧ その他

問2 この交通に乗車する前の交通手段

① 徒歩 ② 自転車 ③ 自動車(送迎) ④ J R (留萌方面)
 ⑤ J R (深川方面) ⑥ J R (滝川方面) ⑦ 高速るもい号 ⑧ 留萌旭川線

問3 この交通に降車した後の交通手段

① 徒歩 ② 自転車 ③ 自動車(送迎) ④ J R (留萌方面)
 ⑤ J R (深川方面) ⑥ J R (滝川方面) ⑦ 高速るもい号 ⑧ 留萌旭川線

域内交通

⑨ 北竜線 ⑩ 深滝線 ⑪ 沼田線 ⑫ 滝川北竜線
 ⑬ 沼田町営バス ⑭ 乗合タクシー ⑮ タクシー ⑯ その他

問4 運賃

① 高い ② このままで良い ③ 安い

問8 利用頻度

① ほぼ毎日 ② 週に2回以上 ③ 週に1回 ④ 月に1回 ⑤ めったに利用しない

問5 運行便数

① 増えると良い ② 現状維持 ③ 減額は仕方ない

問9 支払い方法

① 現金 ② 回数券 ③ 定期券 ④ 助成券 ⑤ ICカード

問6 運行時間帯

① 今より早く ② このままで良い ③ 今より遅く

問10 自動車免許の保有状況

① 持っている ② 持っていない ③ 返納した

問11 性別

① 男性 ② 女性

問7 この交通の将来の利用意向

① 使い続けたい ② 使わない

問12 年齢

① 中学生以下 ② 高校生 ③ 18~64歳 ④ 65歳以上

ご協力ありがとうございました。降車の際に調査員へお渡しください。

【調査員記入欄】

時	分	発	路線・系統名																																					
乗車	No. 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
降車	No. 41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
乗車	No. 81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120
降車	No. 121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160

3. 北空知4町住民アンケート調査

3-1 調査の目的

- ・各町各地区で異なる住民の生活実態（生活圏）や公共交通に対するニーズを把握するために、北空知4町に居住する住民を対象としたアンケート調査を実施

3-2 調査実施予定日

- ・令和3年7月中下旬を発送（8月上中旬頃の回収を想定）

3-3 調査対象及び配布数

- ・15歳以上の住民（公共交通を利用している・したい方が優先回答）

各町における想定配布世帯数（4町11地区 1,600世帯）

妹背牛町	3地区	470世帯	北竜町	3地区	360世帯
秩父別町	2地区	250世帯	沼田町	3地区	520世帯

3-4 調査実施方法

- ・郵送による配布を基本（世帯配布、1世帯2票配布）
※回収率向上に向け、WEB回答も可
- ・郵送による回収
※目標回収率30%を想定

3-5 調査項目及びアウトプット

調査項目	調査内容	アウトプット
個人属性	性別、年齢、職業、住所、 運転免許証及び自動車保有状況など	・年齢や免許証保有状況、地区など他項目とのクロス集計による属性ごとの傾向分析
交通行動	通学・通勤の詳細な移動状況、 買い物、通院の頻度・曜日・目的地・交通手段など	・現状の生活交通の実態分析 ・新たな公共交通の需要予測 ・「生活圏」及び「医療圏」の把握
新たなモビリティサービスを含めた管内の公共交通に関する考え方	重要視するサービス水準（運賃、所要時間、運行頻度等）、生活移動の足の維持方策、公共交通に対する住民の考え方	・生活移動の足の維持確保方策の検討 ・公共交通の維持確保に向けた住民意識の分析